

14 海の豊かさを
守ろう



はずストーンカップ 2025 大会開催要項

己の限界を超えて

仲間と最高の思い出を

2025 STONE CUP

HAZU STONE CUP
CHALLENGE RACE SINCE 1997

参加チーム
大募集!!

参加チーム数 計40チーム(14団体)
募集期間 5/19[月] ▶ 7/4[金] 17:00
開催日 8/3[日] 9:00(雨天の場合は9/21[日]に延期)

●エキスパート部門 ●DIY部門
(異種レース+スプリントレース)
●サバイバルイカダ部門

9/14 (日)

9:00 ▶ 15:00 雨天の場合は
9/21 (日)に延期

開催場所: 寺部海水浴場

第26回 はずストーンカップ チャレンジレース2025

はずストーンカップ
2025.9.14 寺部海水浴場へ

三河湾での手づくりイカダレース

はずストーンカップチャレンジレース

『はずストーンカップチャレンジレース』は、豊かな三河湾の自然を舞台に、手づくりのイカダでゴールをめざすタイムレース。優勝チームには、特産の幡豆石を加工した優勝カップ「はずストーンカップ」が授与されます。

誰でも気軽に参加できる海のイベントとして、1997年に第1回大会が開催され、2006年と2016年には、第10回大会と第20回大会を記念して「全日本イカダサミット」も開催されました。

2020年～2022年の3年間、コロナ禍で開催できませんでしたが、2023年・夏に、会場を寺部海水浴場に移し、第24回大会を開催しました。

原点回帰の手づくりイカダで脱出・帰還する『サバイバルイカダ部門』は、スピードではなく目標とするタイムへの近さを競います。また、これまでの、速さ自慢の『エキスパート部門』、簡単に作って参加できる『DIY部門』は、周回レースとスプリントレースの総合ポイントで順位を決定します。

イカダレースだけでなく、子どもも大人も、みんなが楽しめるイベントとしていきますので、多くのチームのご参加と皆様のご来場をお待ちしています。SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」の理念のもと、幡豆の夏の海を体感してください。

今年の夏も「ストーンカップ」をめぐる、熱い歓声が湧き上がります。

はずストーンカップ実行委員会

1 期 日

令和7年9月14日(日) ※荒天の場合は9月21日(日)に延期

2 会 場

寺部海水浴場・寺部野球場(西尾市寺部町)

3 タイムスケジュール(予定)

7:00 受付・搬入 ※8:30までに船体検査を完了すること。

8:45 代表者ミーティング

9:00 開会式

9:30 エキスパート部門 周回レース

D I Y 部門 周回レース

サバイバルイカダ 部門レース

D I Y 部門 スプリントレース

エキスパート部門 スプリントレース

14:00 表彰式・閉会式

4 競技部門 ※各部門のイカダの詳細は「手づくりイカダの船体基準」を参照。

◆サバイバルイカダ部門 周回コース約250m

原点回帰の手づくりイカダで、ビーチから脱出(スタート)し、ブイを回って帰還(ゴール)します。

スピードではなく、実行委員会が示す目標タイムに対する近さで順位を決定します。

乗員は2人以上5人以下。

※イカダの貸出があります。詳しくは「13イカダの貸出」をご覧ください。

◆エキスパート部門 ①周回レース約500m ②スプリントレース約100m

これまでのストーンカップの船体基準によるイカダでタイムを競います。

周回レースの順位とスプリントレースの順位のポイントの合計で順位を決定します。

乗員は4人以上。

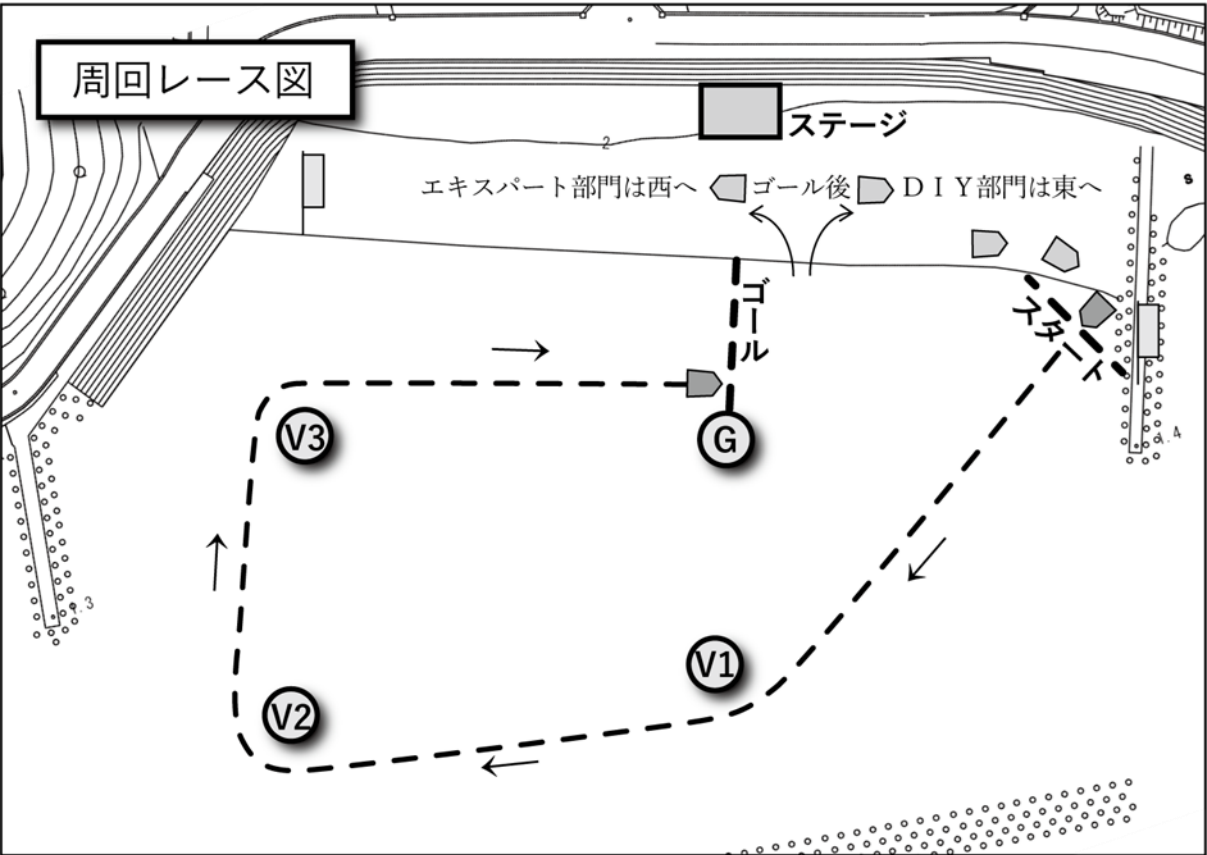
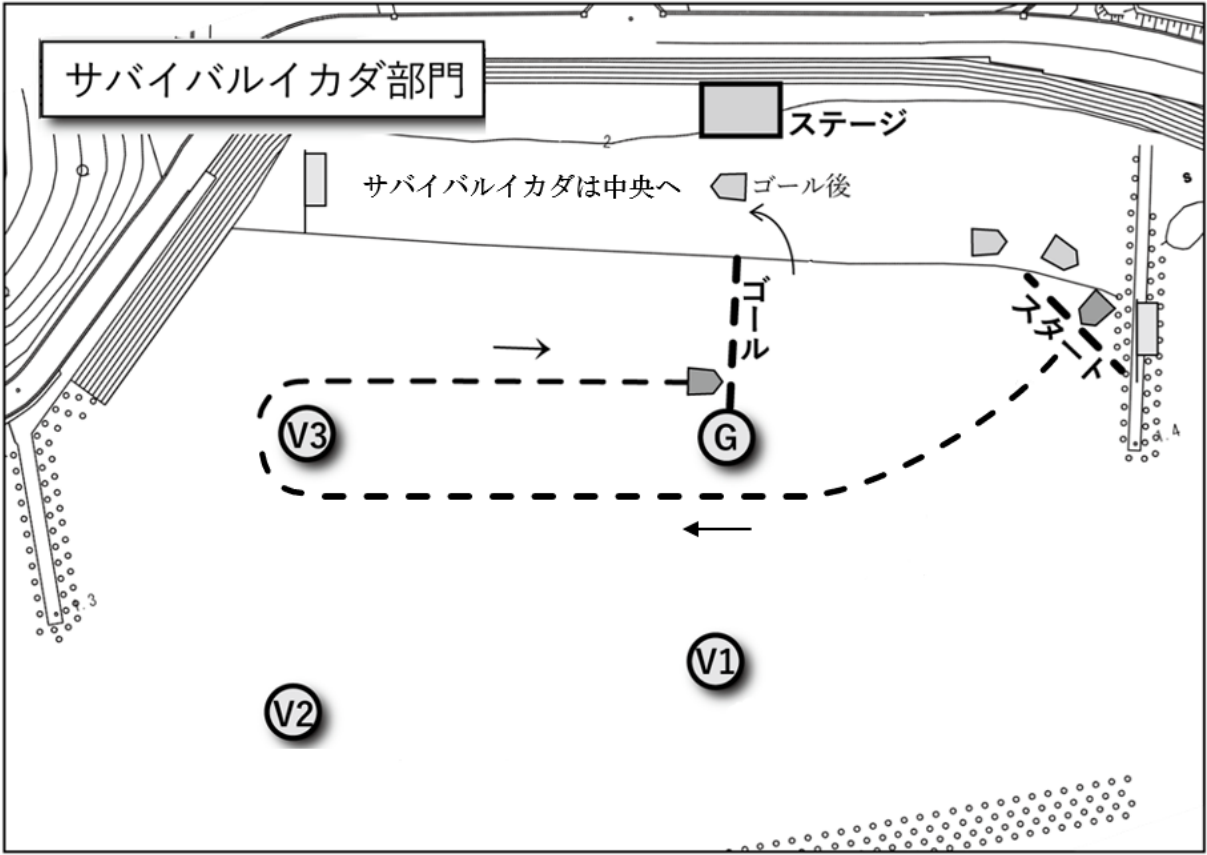
◆D I Y 部門 ①周回レース約500m ②スプリントレース約80m

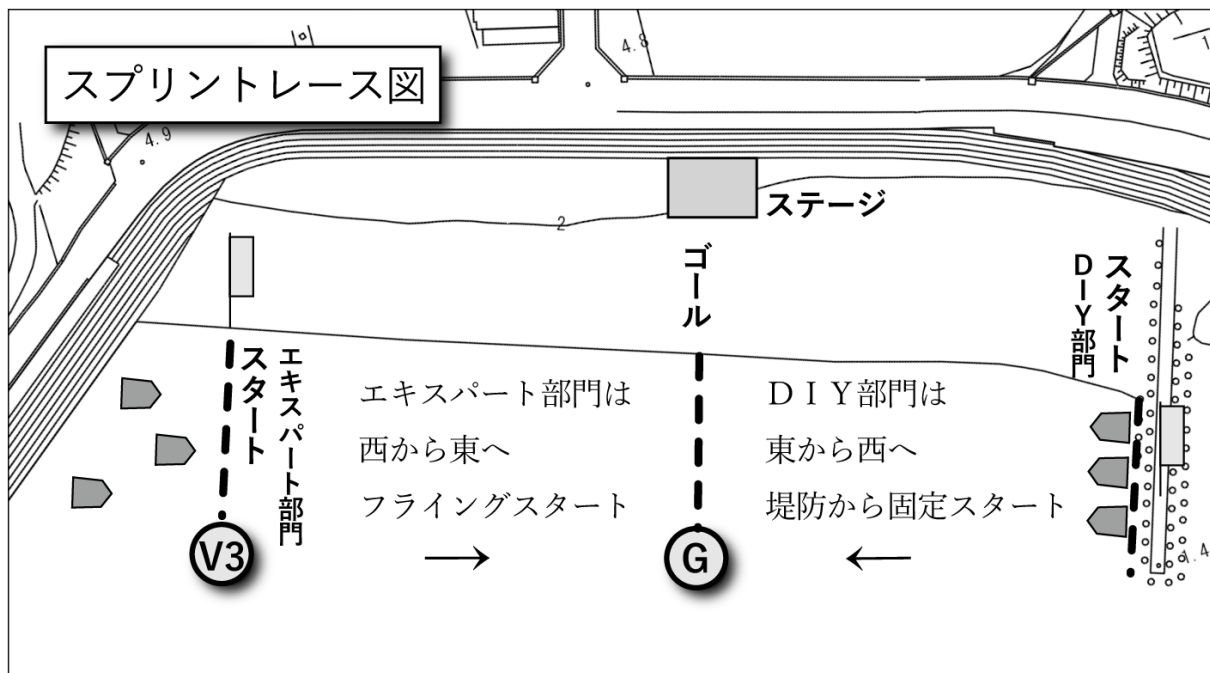
簡単に作って参加できる「D I Y イカダ」でストーンカップを気軽に体験できます。

周回レースの順位とスプリントレースの順位のポイントの合計で順位を決定します。

乗員は4人以上6人以下で、総重量480kg以下。

※イカダの貸出があります。詳しくは「13イカダの貸出」をご覧ください。





- 3チームまたは2チームでレースを行い、1位のみ次回戦に進出します。
- DIY部門は通常スタート、エキスパート部門はフライングスタート方式です。
- カウントダウン中にスタートラインを越えた場合は失格となります。
- その場合でもゴールまで全力で漕ぎ、レースの進行に協力してください。
- 進路の妨害があり、順位に影響が及んだ場合でも再レースは行いません。

周回レース		スプリントレース			総合	
順位	ポイント	1回戦	決勝	ポイント	合計	順位
1	5.00	敗退		0	5.00	3
2	4.00	勝抜	敗退	1.25	5.25	2
3	3.00	勝抜	優勝	2.50	5.50	優勝
4	2.00	敗退		0	2.00	4
5	1.00	敗退		0	1.00	5

※5チーム参加の場合のポイント例

5 出場の注意事項

- 乗員は小学3年生以上で、25m以上泳ぐことができること。また、18歳以上が2名以上乗船すること。
- 乗員は泳ぐことができる服装の上、靴等を履き、ライフジャケットを着用すること。
- 乗員が落水した場合は、救助し、全員でゴールすること。
- スタートから30分以内にゴールすること。(時間内であってもレース進行の妨げになると判断した場合は曳航します)
- イカダ及び乗員は、複数の競技部門に出場できません。

6 申込書受付期間・募集チーム数

令和7年5月19日(月) 午前8時30分～7月4日(金) 午後5時 ※必着
合計40チーム(先着順) ※申込状況に応じ、予告なく変更することがあります。

7 参加料

- ◆チーム参加料…12,000円 ※チームテント(選手村テント)1張の設置費を含む。
会場のビーチに1チームに1張ごと、待機場所になるテントを設置します。
大きさは5.4m×3.6mで、大会終了後も午後3時まで使用できます。
※複数の部門に参加する場合でも、同じチームで1張のテントを使用するときは、
1チーム分の参加料(12,000円)で済みます。
- ◆大人(高校生以上)…2,500円 ※保険料を含む。参加賞(マフラータオル)を配布。
- ◆子ども(中学生以下)…1,000円 ※保険料を含む。参加賞(マフラータオル)を配布。
8月3日の説明抽選会会場で集金します。
保険に加入するため、イカダに乗るすべての人の参加料が必要です。
出場の取消及び大会が中止の場合でも、参加料は返還しませんのでご了承ください。
※マフラータオルの販売(1,000円)を行います。
予約販売は廃止し、マフラータオルの販売ブースを設置します。

8 申込方法

別添参加申込書、チームアピール原稿、誓約書に必要事項を記載の上、直接または郵送、
FAXでお申し込みください。様式は公式ホームページからもダウンロードできます。

【郵送】〒444-0702 西尾市寺部町林添89-1 西尾みなみ商工会幡豆支所

【FAX】0563-62-3288 (電話)0563-62-3105

※申込書受理後、受理書を送付しますので、ご確認ください。

9 表彰

2025年は、歴史ある真のストーンカップはエキスパート部門に授与します。

- ◆サバイバルイカダ部門 優勝……………Jストーンカップ/石の賞状
準優勝・第3位…表彰状
- ◆エキスパート部門 優勝……………真ストーンカップ/石の賞状
準優勝・第3位…表彰状
- ◆DIY部門 優勝……………Qストーンカップ/石の賞状
準優勝・第3位…表彰状
- ◆特別賞……………特別な品物(お楽しみに)

10 船体基準

別添「手づくりイカダの船体基準」をご覧ください。

※船体基準を満たしていない場合及び実行委員会が安全に航行できないと判断した場合は、出艇を認めません。

11 説明抽選会

- ◆日時 令和7年8月3日(日) 午後1時00分～30分(受付)
- ◆会場 幡豆いきいきセンター2階つつじホール(西尾市役所幡豆支所となり)
- ◆留意事項
 - チームの代表者及びイカダの製作責任者は、必ず出席してください。
 - 会場で参加料等を集金します。
 - 説明抽選会終了後、参加人数分のライフジャケットと参加賞を配布します。

12 資材の斡旋販売

参加申込書により注文してください。申込後に準備ができ次第、代表者に連絡します。
その他の資材については、各チームでご用意ください。

- ◆発泡スチロール(約182cm×91cm×42cm)…13,000円/個
- ◆DIY用発泡スチロール(約30cm×30cm×42cm)…15,000円/1セット(18個)

13 イカダの貸出

気軽にイカダレースの楽しさを感じられるよう完成したイカダの貸出を行います。
申し込みの際は、必ず貸出枠を「8 申込方法」の西尾みなみ商工会幡豆支所(0563-62-3105)に確認してください。

- ◆サバイバルイカダ部門用シンプル竹イカダ(3人乗り用)…3艇
- ◆DIYイカダ…3艇
- ◆貸出料…8,000円 ※予約制先着順。別途参加料は必要となります。

14 全体の注意事項

- 新型コロナウイルス感染症の影響や天候等により、内容の変更または大会の中止となる場合があります。
- スケジュール等の変更は、その都度、実行委員会が決定します。安全第一ですので、危険と思われた時は直前でも中止の決定をします。
- 競技中における傷病等については、応急処置は行いますが、その後の責任は負いかねますので、それぞれ注意し、処置をしてください。
- 船体基準を含む大会開催要項、説明抽選会における連絡事項・注意事項及び法令を遵守し、実行委員の指示、決定に従ってください。
- 本大会は、地元の方のご理解の上で開催しています。指定の駐車場に駐車する、ゴミは持ち帰るなど、地元迷惑をかけるないように配慮してください。

安全にイカダレースを楽しもう

手づくりイカダの船体基準

この船体基準は、豊かな三河湾の自然でイカダレースを「安全」に楽しんでいただくため設けるものです。しかし、この基準だけでは万全ではなく、皆さんが安全に配慮し、融和の気持ちで実践することで、完全なものになると信じていますので、ご協力をお願いします。

【サバイバルイカダ部門】

(共通事項)

- ①イカダは手づくりで、人力だけを推進力とすること（スクルー、風を受ける帆などは禁止）。
- ②安全のため、乗船面が水面より下になる構造や人が中に入ることができる構造のものは、禁止とする。
- ③安全のため、乗船面に水の溜まらないようにすること。また、乗船面からの高さ5cmを超える縁を取り付けないこと。
- ④説明抽選会で配布するゼッケンと、チームを表す旗（のぼり旗も可）を船体の見やすいところに取り付けること。
- ⑤必ず事前に試走を行い、転覆しないこと（万一、転覆した際にも安全に脱出可能であること）など安全を確認しておくこと。
- ⑥その他、不明な事項は実行委員会の決定に従うこと。
- ⑦船体基準を満たしてない場合や実行委員会が安全に航行できないと判断した場合は、出場を認めない。また、競技後に違反が判明した場合は、失格とする。

(サバイバルイカダ部門の適用事項)

- ⑧イカダの大きさは自由とするが、乗員とチームメイトのみで安全に運べる大きさとする。
- ⑨イカダの形は自由とするが、先端に水切りをつけないで、船首が水を切って進まない構造とすること。また、舵の取り付けは禁止とする。
- ⑩イカダの主材料は木・丸太・竹とし、浮力体の素材はタイヤチューブ・発泡スチロール・塩ビパイプなどを使用すること（ガラス繊維等を使用した素材は使用しないこと）。イカダ全体(体積比率)の半分以上は主材料とし、浮力体はあくまで浮力を補う用途で使用する。
- ⑪イカダの部品は流されたり、沈んだりしないよう、しっかり取り付け、安全性を保ったものとする。
- ⑫発泡スチロールなどの飛散する可能性がある素材を使用する場合は、シート・布などで全体を覆うこと（ペンキでのコーティングは認めない）。
- ⑬オールは手作りまたは既製品で長さ2m以内、折れた場合でも水に浮くものとする。また、船体に固定しないこと。



【エキスパート部門】

（共通事項）

- ①イカダは手づくりで、人力だけを推進力とすること（スクリュー、風を受ける帆などは禁止）。
- ②安全のため、乗船面が水面より下になる構造や人が中に入ることができる構造のものは、禁止とする。
- ③安全のため、乗船面に水の溜まらないようにすること。また、乗船面からの高さ5cmを超える縁を取り付けないこと。
- ④説明抽選会で配布するゼッケンと、チームを表す旗（のぼり旗も可）を船体の見やすいところに取り付けること。
- ⑤必ず事前に試走を行い、転覆しない（万一、転覆した際にも安全に脱出可能であること）など安全を確認しておくこと。
- ⑥その他、不明な事項は実行委員会の決定に従うこと。
- ⑦船体基準を満たしていない場合や実行委員会が安全に航行できないと判断した場合は、出場を認めない。また、競技後に違反が判明した場合は、失格とする。



（エキスパート部門の適用事項）

- ⑧イカダの大きさは幅2m以内、長さ3m以上4.5m以内（舵を取り付ける場合は舵を含め5m以内）とする。
- ⑨イカダ（浮力体・装飾品・舵）の主材料・素材は自由とするが、3m以上の丸太または竹（一番細いところで外周20cm以上）を目視できる状態で2本以上使用すること。
- ⑩イカダの部品は流されたり、沈んだりしないよう、しっかり取り付け、安全性を保ったものにする。
- ⑪発泡スチロールなどの飛散する可能性がある素材を使用する場合は、シート・布などで全体を覆うこと（ペンキでのコーティングは認めない）。
- ⑬オールは手づくりで長さ2m以内、木又は竹を使用し、折れた場合でも水に浮くものとする。また、船体に固定しないこと。

【D I Y部門】

（共通事項）

- ①イカダは手づくりで、人力だけを推進力とすること（スクルー、風を受ける帆などは禁止）。
- ②安全のため、乗船面が水面より下になる構造や人が中に入ることができる構造のものは、禁止とする。
- ③安全のため、乗船面に水の溜まらないようにすること。また、乗船面からの高さ5 c mを超える縁を取り付けないこと。
- ④説明抽選会で配布するゼッケンと、チームを表す旗（のぼり旗も可）を船体の見やすいところに取り付けること。
- ⑤必ず事前に試走を行い、転覆しない（万一、転覆した際にも安全に脱出可能であること）など安全を確認しておくこと。
- ⑥その他、不明な事項は実行委員会の決定に従うこと。
- ⑦船体基準を満たしてない場合や実行委員会が安全に航行できないと判断した場合は、出場を認めない。また、競技後に違反が判明した場合は、失格とする。

（D I Y部門の適用事項）

- ⑧D I Yイカダは、「D I Yイカダの作り方」のとおり作成し、不用な改造を行わないこと。
- ⑨オールは手作りまたは既製品で長さ2 m以内、折れた場合でも水に浮くものとする。また、船体に固定しないこと。





● 問い合わせ ●

はずストーンカップ実行委員会

〒445-8501

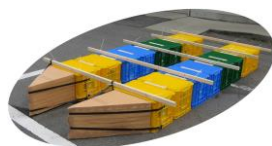
愛知県西尾市寄住町下田22番地

(西尾市役所観光文化振興課内)

TEL 0563-65-2169

<https://stonecup.boy.jp/>

簡単！便利！定員6名！ DIYイカダを作って ストーンカップに出場しよう！

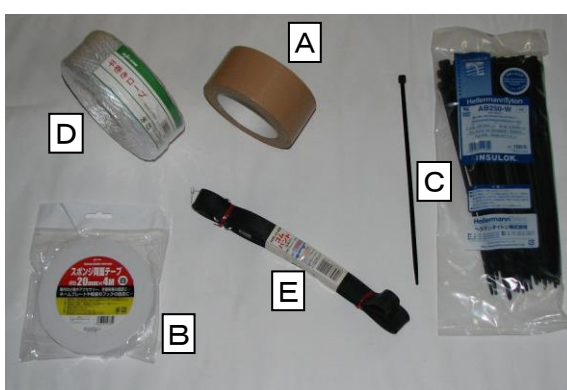


【必要な道具】ペンチ、ペン、ノコギリ、カッター、メジャー ⇒⇒⇒

【材料】※DCMで調達できます。商品名・価格などは変動があります。

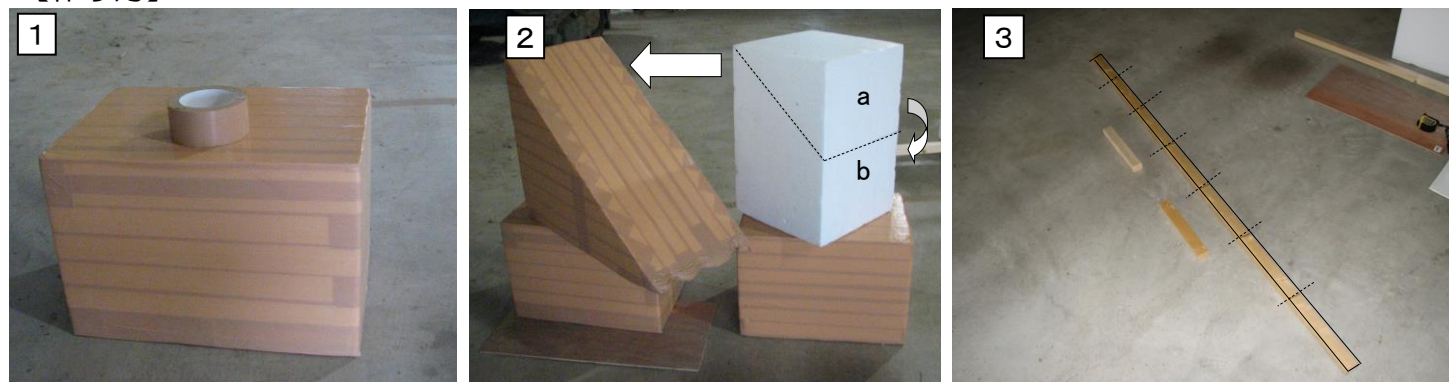
	材料	商品名	規格	単価	数量	金額
A	布粘着テープ	DCM 布粘着テープ	50 ^{ミリ} ×25 ^{センチ}	173	18	3,114
B	スポンジ両面テープ	ニトムズ 多用途強力両面テープ	0.23 ^{ミリ} ×20 ^{ミリ} ×10 ^{センチ}	547	1	547
C	結束バンド	ELPA 結束バンド 耐候性	370 ^{ミリ} 50本入り	987	2	1,974
D	ビニールヒモ	ユタカメイク PPテープ	50 ^{ミリ} ×150 ^{センチ}	162	1	162
E	ゴム両端フック付	ユタカ ゴムロープ両端2線フック	20 ^{ミリ} ×1.5 ^{センチ}	470	2	940
F	カット合板	カットベニヤ	910 ^{ミリ} ×300 ^{ミリ} ×5.5 ^{ミリ}	789	2	1,578
G	コンテナ	ホームコンテナ 50L 底メッシュ	523 ^{ミリ} ×366 ^{ミリ} ×305 ^{ミリ}	877	16	14,032
H	垂木(たるき)	ホワイトウッド面取材	30 ^{ミリ} ×40 ^{ミリ} ×1820 ^{ミリ}	437	8	3,496
I	発泡スチロール	※実行委員会によるあつせん	420 ^{ミリ} ×300 ^{ミリ} ×300 ^{ミリ}	(1セット18個)		15,000

★規格外の商品の場合は完成できない場合がありますのでご注意ください。



★写真はイメージです。実際のパッケージとは異なります。

【作り方】



① I 発泡スチロール16個をA布粘着テープで包みます。飛散して海を汚さないためです。

② 残りの2個を写真(右)のように斜めにノコギリでカットし、a面とb面をBスポンジ両面テープでくっつけ、同じく布粘着テープで包みます。

③ H垂木を26^{センチ}ごとにノコギリで7等分します。2本で14個の木片を作ります。

④Gコンテナの上部にある穴にC結束バンドを通し、ペンチで思いっきり締め付けます。コンテナを裏返し、間に③で作った木片を横にして挟み、2箇所、結束バンドで締め付けます。この後の作業も含め、結束バンドは、コンテナの内側から通すことがコツです。



▲丸い穴があります



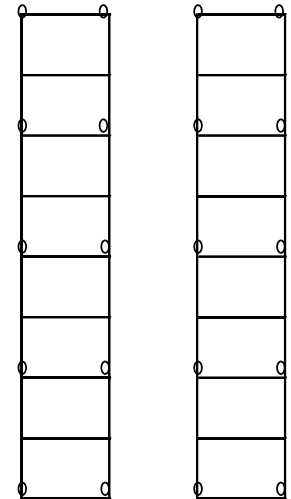
▲端から5個目の穴です

⑤ ④の要領で8個つなげたものを2本作ります。また、所定の場所20箇所、結束バンドを軽く留め、輪を作ります。



コンテナのこの位置ですよ↑

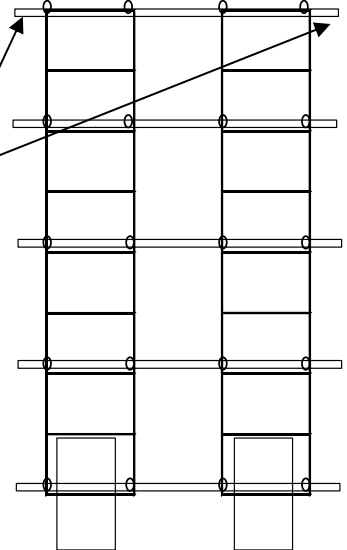
この20箇所です↓



⑥垂木を4つの輪に通し、両端がコンテナから20センチずつ出る場所で留めます。同様に5本通しますが、先頭には、Fカット合板を挟みます。

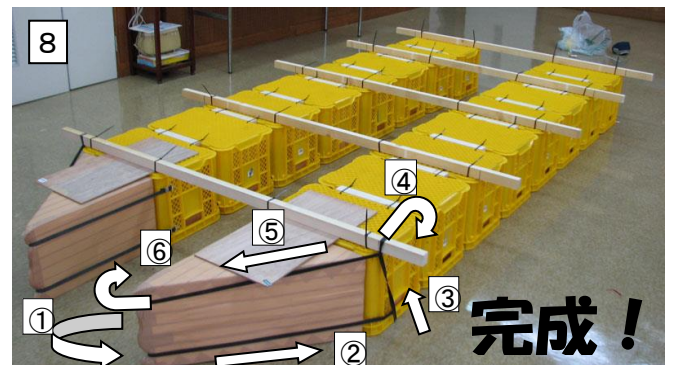


ここが20センチ出るように



⑦裏返し、①の発泡スチロールを入れ、Dビニールヒモで落ちてこないように留めます。

取手部分でしばります



★オールは水に浮かば、どんなオールでもOKです。ホームセンターの材料を見て、考えてみよう！

⑧ ②の発泡スチロールをEゴム両端フック付でしっかりと留めます。

第26回はずストーンカップ チャレンジレース2025

参加申込書

2025年 月 日

チーム名

フリガナ

(↑文字数制限はしませんが、あまり長い場合は短縮することがあります。)

参加部門

サバイバルイカダ部門	部門レース	
エキスパート部門	周回レース&スプリントレース	
DIY部門	周回レース&スプリントレース	

←参加する部門に○を付ける。

乗員数

参加する乗員数	大人	名	・	子ども	名
ライフジャケット	大	着	・	※小	着
抽選会出席者数(8月3日開催)		名			

※ライフジャケット(小)は130cm程度、40kg未満

代表者

フリガナ 氏名		
住所		
携帯電話番号	()	—
自宅(会社)電話番号	()	—
自宅(会社)FAX番号	()	—

材料など

(有料)

発泡スチロール	182cm×91cm×42cm	個
DIY用発泡スチロール	30cm×30cm×42cm	個
	30cm×30cm×42cm×18個	セット

希望する場合は○を付ける。↓

貸出サバイバルイカダ	3人乗り・3艇先着順	
貸出DIYイカダ	3艇先着順	

※貸出イカダを申込む場合は、必ず貸出枠を確認ください。

マフラータオル2025	ブラック&ピンク(約20cm×110cm)
-------------	-----------------------

↑追加のマフラータオルは、説明・抽選会時にブースにて販売します。

申込書受付期間: 令和7年5月19日(月)8:30~7月4日(金)17:00 ※必着

第26回はずストーンカップ チャレンジレース2025

チームアピール原稿

	フリガナ
チーム名	

抽選会やレース当日に司会者やアナウンサーがチーム紹介に使用します。
おもしろ、おかしく、かっこよく自由に記入してください。

☆どこから来たチームですか？

--

☆どういう集まりのチームですか？また、チーム名の由来は？

--

☆チームの名物人とその理由は？

--

☆ストーンカップに出場しようと思った理由は？

--

☆チームがねらっている賞とその理由は？

--

☆自由にチームアピールしてください。

--

☆前大会までの主な戦績(最高順位・連続出場など)初出場は○をつける↓

	初出場

第26回はずストーンカップチャレンジレース 2025 大会参加誓約書

私たちチーム員一同は、第26回はずストーンカップチャレンジレース2025への参加にあたり、下記のことを誓います。

- 1 船体基準を含む大会開催要項、説明抽選会での連絡事項・注意事項、法令を遵守し、いかなる場合も実行委員会の指示、決定に従います。
- 2 大会参加にあたり、関連して起きた死亡、負傷、その他いかなる事故の場合も自己の責任において一切を処理し、主催者、参加者等の大会関係者を非難したり、責任を追及したりしません。なお、このことは事故が主催者側に起因した場合でも変わりありません。
- 3 気象条件の悪化等により、大会が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合においても、主催者に対してその責任を追及したり、参加のために要した諸経費（参加料を含む）の支払いを請求したりしません。なお、このことは自己の都合による不参加の場合でも変わりありません。
- 4 大会に関連する印刷物全般及び報道、情報メディアに参加者自身の名前及び写真、映像等を自由に使用することを承諾します。

第26回はずストーンカップ実行委員会 御中

令和 年 月 日

チーム名： _____

代表者： _____ (署名)

(成人に限る)